

私が登った山の石について

•なぜこの研究をしようと思ったのか?

→石なんてどれも同じと思っていたが、色々な山に登り、石のちがいに気づいたので調べてみようと思った。

ぶ とう さん

◎ 武甲山 (標高1304m)



① どこにある?
埼玉県 秩父市

② どんな山?
昔から今にかけて、けずられ続けている
石灰石が主で有名。

③ なんでけずられているの?
山の北側が石灰岩質である。

石灰岩質はコンクリートの材料になる。そのため、石をさいくつするためけずられ続けている。



④ 石が白いのはなぜ?
石灰岩にふくまれる、炭酸カルシウム(コンクリートの元)の色。

⑤ 登ったエピソード
登ったときは、きつくて大変でした。山頂の景色がキレイでした。

◎ 富士山 (標高3776m)



① どこにある?
山梨県と静岡県の境



② どんな山?
日本一高い山
新。活火山。
最後にふたしたのは、約300年ほど前の江戸時代。

③ 石の特徴
赤くなっている。
ほこぼこしている。



④ 石が赤いのはなぜ?
赤色は、溶岩の中の鉄が酸化したときの色。
溶岩石とよばれている。



◎ 三原山 (標高758m)

① どこにある?
東京都の伊豆大島



② どんな山?
活火山
玄武岩がある。
玄武岩は、昭和41年のふたで生まれた。

③ 石の特徴
白いつじがある。
④ 石の白いつじはなに?
石の白いつじは斜長石のけいしょうです。マグマが冷めるときに成長する大きなけいしょうが、このように白いつじになる。



夏休みに登山をしたようです。3つの山。山の違いを石で比べるなんて、着眼点がすばらしいです。どうして山によって石が違うのでしょうか。